

「ほっとルーム」だより



第140号 令和2年4月吉日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会 社会教育課内 TEL 21-5130)



入学・進級おめでとうございます。
～ 受け止める言葉かけを ～

例年になく暖冬で、花々も一段と咲き誇る中、
待ちに待った入学・進級の季節になりました。
今年は、コロナウィルスの流行で、心配された事
でしょう。そんな中での、入学・進級。おめでとう
ございます。
特に初めて入学されるお子さんのご家庭では、
喜びもひとしおでしょう。ピカピカのカバンや靴で
入学されるお子さんの様子が浮かびます。
張り切っている子ども達の気持ちを大事にして
励ましや受け止める言葉かけをしたいもの
です。



受け止める言葉かけを！

子育てアドバイス

新しい学年度が始まりました。張り切って登校する子どもさんも、新しい
担任の先生、新しい友だち、新しいお勉強と環境が変わり、張り切っている分
疲れる時期です。特に、1年生には、学校から帰ったら、話をしっかり聴いて
あげたり、頑張りを受け止める言葉かけをしましょう。



子「お勉強を
がんばったんだよ。」



親「そうかー。頑張った
んだ。えらいね。」



避けたい言葉かけ

「もう〇年生になったんだから、しっかりしないとだめよ。」
「お友達に負けないように頑張るのよ」

※ 新しい環境で、張り切って1日を過ごした1年生は、充分、頑張っています。

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、
ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム： 教育委員会 社会教育課内
TEL 21-5130 : FAX 36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、**どの学年でも訪問いたします。**

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24

TEL : 0120-783-574 (携帯電話はつながりません)
TEL : 099-294-2200





引き続き「家庭教育」を応援します。

「家庭教育支援事業」は
心の扉をノックする相談・支援活動です。

家庭教育支援事業は、取り組みをはじめて12年目を迎えます。本年度も家庭教育について、保護者の皆様の手助けになるために、下記のとおり「家庭教育支援事業」を継続実施します。

〈Ⅰ〉家庭教育支援員が相談活動をしします。

(1) 小学校低学年(1・2年生)の長子家庭を、訪問します。

・ いちき串木野市の全小学校対象

- 小学校1年生長子の家庭訪問(年3回)
- 2年生(特に1回もお会いできなかったご家庭を中心に家庭訪問<年1回>)

(2) ほっとルームの出前サロン「おあしす」を開設します。

- PTAの時などに、お茶を飲みながら、子育てや家庭教育について語りましょう。



- 小学校だけでなく 生福保育所「おあしす」 幼稚園等でも開設します。

(3) 電話相談や「ほっとルーム」への来室相談もいたします。

〈Ⅱ〉「ほっとルーム」だよりにより、家庭教育に関する情報を提供します。

〈Ⅲ〉年1回アンケートを行い、取組に活かします。

〈Ⅳ〉「家庭教育支援連絡協議会」を開きます。

・ 効果的な家庭教育支援の在り方について協議し、各団体と連携を深め共通実践していきます。

・ 市教育長(会長)、小学校長代表、市P連代表、市まち連代表、市女性連代表、民生児童委員代表、市福祉課等の関係機関、商工会議所代表、青年会議所代表等で構成

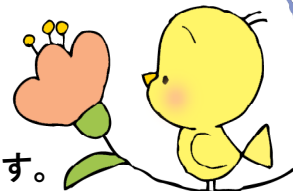
〈Ⅴ〉小学校の家庭教育学級や地区女性連が行う母親学級等を取材・広報します。

〈Ⅵ〉企業との連携を深めます。

- 企業の方々に「ほっとルーム」だよりを配布します。
- 連絡協議会の委員になっていただいています。
- 子育てや家庭教育についての提言をいただいています。

できない子は1人もいません
早くできる子と、ゆっくりできる子がいるだけです。
子どもはみんなできるようになります。

大事なのは
自分のペースで努力することを、認めることです。
それによって能力だけでなく、自信も育つからです。



広木克行著「絆を深め合う道程」より

家庭訪問を始めます

支援員が2人一組になって、4月から2年生の長子家庭の訪問を始めます。2年生の訪問は、特に昨年度1回もお会い出来なかったご家庭を中心に、訪問したいと思います。その後、新1年生の長子家庭訪問をする予定です。ご希望の日時があったら、お知らせください。